

## 雨よけトマト(ミニトマト)の4月の管理

雨よけの夏秋トマトは、まもなく定植時期を迎えます。

以下に、管理のポイントをお知らせします。参考にしてください。

### 1. ほ場準備

(1)毎年、草勢が強すぎたり、尻腐れ果が出やすいほ場や若苗の場合は、元肥の量を控えめに  
して初期の生育を抑えるようにします。

(2)マルチは定植7～10日前には張り終え、十分に地温を確保しておくこと、定植後の根の伸長が  
良くなります。

### 2. 定植

(1)あらかじめ、苗鉢に十分かん水しておき、ほ場にもしっかりとかん水しておきます。

(2)定植は、浅植えにします(ポットの土の上がわずかに飛び出すくらい)。深く植えすぎて、接ぎ  
木の接合部を土に埋めてしまうと、病害の原因となります。また、定植時に根鉢を崩さないよう  
にも注意しましょう。

(3)株間は45～50cmが目安ですが、風通しの良くないほ場では少し広めに植えると、葉かび病な  
どが出にくくなります。

(4)活着までは、植え穴から少し離れた所に手かん水を2～3回程度行います。新葉がやや薄緑  
色になり、朝、葉先に水滴が付くようになれば活着した目安となります。

### 3. かん水

日中、葉がごくわずかに萎れ気味になる程度が良いでしょう。ひどくしおれるようなら、少量を  
かん水します(0.3～0.5L/1株)。ただし、かん水のしすぎは樹が暴れる原因になるので注意して  
ください。

### 4. 着花ホルモン剤処理

(1)着花ホルモン剤(トマトーン等)処理で確実に着果させます。

(2)処理は、1花につき1回です。2度がけは空洞果の発生の原因になるので注意しましょう。

使用時期は開花前3日～開花後3日くらいです。

(3)温度の低い時期は濃度は濃く、気温の高い時期は薄くします。

(登録内容:20℃以下 50倍、20℃以上 100倍)

## 5. 黄化葉巻病対策

(1)黄化葉巻病の防除は、タバココナジラミを防除することです。特に、生育初期の予防防除に努めて、コナジラミを発生させないようにしましょう。

(2)目合い0.4mmの防虫ネットをハウス開口部分(サイド、出入り口、その他ビニルの開いている場所)に張り、コナジラミの侵入を防ぎましょう。

(3)発病株は他の株に感染させないために、早急に抜き取りましょう。